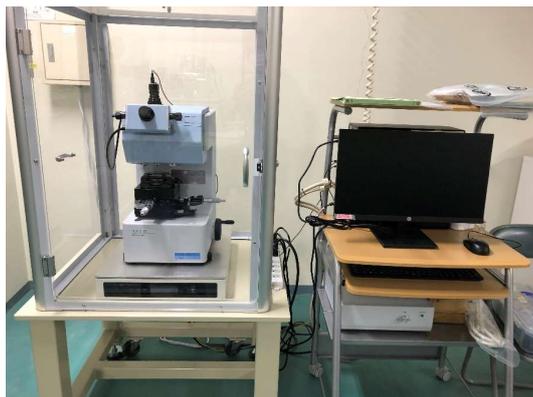


装置名：ダイナミック超微小硬度計

製品名:DUH-211S メーカー:島津製作所



<概要>

DUH-211Sは、材料の表面物性を評価する装置です。従来のくぼみの対角線長さを測定するのではなく、負荷と押し込み深さの関係をリアルタイムに計測し表面物性を評価します。押し込み深さは自動的に測定されるので、個人誤差無く、金属材料を始めとして、薄膜、表面処理層、微小電子部品、プラスチック、ゴム、セラミックスなど、あらゆる材料の表面物性評価ができます。

また、ISO14577-1（計装化押し込み硬さ試験）におけるマルテンス硬さ、押し込み弾性率、仕事量、クリープ評価(Annex A)に対応した評価が可能です。

<主な仕様>

試験力 : 0.1~1961mN、測定最小単位0.196 μ N(1.96mN以下の試験時)
押し込み深さ測定 : 0~10 μ m、測定最小単位 0.0001 μ m
圧子 : 三角すい圧子（稜間角115度、ベルコビッチタイプ）
顕微鏡倍率 : 500倍（対物50倍、接眼10倍）
試験の種類 : 7種類

<測定方法>

試料台に平らな試料をセットして光学顕微鏡で位置決めし、その後押し込み位置に移動し、押し込み試験を行います。

<利用例>

薄膜（蒸着膜、半導体材料などの薄膜、表面処理層）
プラスチック
ゴム・エラストマー
金属材料
微細繊維
ガラス
セラミックスなどの脆性材料
微小電子部品

<製品HP>

<https://www.an.shimadzu.co.jp/test/products/mtrl01/mtrl0103.htm>